こちら

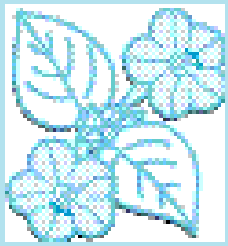
議会広報部

2010.7
第22号

発　行／周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松126-2
TEL：0820-74-1003(議会事務局)
編　集／議会広報編集特別委員会
印　刷／(有)日良居タイムス

今回の主な内容

●６月定例会 ……1～3P
●一般質問 ……4～5P
●その他……6P



海開き（６月30日、片添ヶ浜海水浴場）

６月定例会

一般会計補正予算（歳入歳出それぞれ）８,７７８万３千円を追加し総額１３４億８,７７８万３千円とする。

～国民健康保険事業特別会計補正予算312万4千円を追加し33億6,674万6千円とする～

平成22年第２回定例会（６月定例会）が６月11日から18日までの８日間の日程で開かれました。

一般質問は、４名が登壇し、住宅リフォーム補助制度の導入、学校跡地の管理、町民憲章、地産池消など11の町民直結の問題について町の考えを問いました。

議案については、報告２件を含め、一般会計、、特別会計各一件の補正予算２件、条例の一部改正９件、工事請負契約１件の全12議案を慎重に審議し、全件原案通り可決しました。

また、今定例会を皮切りとして、公共施設の管理者（指定管理者を含む）との意見交換を主とした施設管理の現状調査（よりよい施設のあり方をめざし）を行なっていくこととしました。今回は、八幡生涯学習のむらを訪れ、指定管理者との意見交換では、活発な意見が交わされました。９月定例会においても実施予定です。

6月定例会

条例の一部改正・補正予算・工事請負契約をそれぞれ可決!!

平成22年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ 8,778万3千円を追加し、

歳入歳出予算の総額を 134億8,778万3千円とする。

（千円）

一般会計	増減	総額
	8,778万3	134億8,778万3

歳出明細　　**補正額**（千円）

一般会計	総務費	総務管理費	321万9
	衛生費	清掃費	154万4
	農林水産業費	農業費	187万9
		水産業費	1,099万6
	商工費	商工費	2,305万5
	土木費	道路橋りょう費	628万
	消防費	消防費	3,149万1
	教育費	小学校費	332万6
		中学校費	45万9
		社会教育費	491万2
		保健体育費	62万2

ひらめの放流（森海岸）

平成22年度国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ 312万4千円を追加し、

歳入歳出予算の総額を 33億6,674万6千円とする。

（千円）

国民健康保険特別会計	増減	総額
	312万4	33億6,674万6

歳出明細　　**補正額**（千円）

総務費	一般管理費	312万4

一部改正したもの（専決処分含む）

- **周防大島町税条例（専決処分）**
- **周防大島町国民健康保険税条例（専決処分）**
- **周防大島町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び周防大島町職員の育児休業等に関する条例**
- **周防大島町税条例**
- **周防大島町固定資産税の課税免除に関する条例**
- **周防大島町簡易水道事業給水条例**
- **周防大島町農業集落排水処理施設設置及び管理条例**
- **周防大島町公共下水道設置及び管理条例**
- **周防大島町陸上競技場設置及び管理に関する条例**

平成22年度へ総額19億7,929万8千円を繰り越します。

繰越額（千円）

一般会計	総務費	久賀支所経費	508万8
	民生費	子ども手当経費	417万9
		蒲野保育所運営経費	251万8
		久美保育所運営経費	115万5
	衛生費	予防接種事業	386万4
	農林水産業費	農地一般管理経費	1億839万9
		漁港施設管理経費	1億6,163万2
		海岸保全整備事業	6,310万2
	商工費	ウィンドパーク管理運営経費	651万7
		竜崎温泉管理運営経費	340万1
		ながうらスポーツ滞在型施設管理運営経費	3,636万9
		観光一般経費	1億7,043万1
		公園等管理経費	574万
		星野哲郎記念館管理運営経費	600万
	土木費	道路橋りょう維持管理事業	1億5,460万
		道路新設改良事業	1億6,874万8
		河川整備事業	1億768万9
		公営住宅一般管理経費	338万5
	消防費	非常備消防経費	2,224万6
		消防施設整備事業	2,631万5
		災害対策費	326万5
	教育費	教育総務経費	5,524万2
		小学校管理事務局経費	2億8,037万9
		中学校管理事務局経費	1億1,232万2
		東和中学校改築事業経費	1億471万6
		大島中学校屋内運動場改築事業	2億9,370万
		海洋センター管理運営経費	1,346万
		陸上競技場管理運営経費	2,300万
特別	簡易水道	設備経費	3,183万6

いい人達 見つけた！

防犯は地元の力で！
～家房防犯クラブを訪問～

平成16年５月に30余名で結成され、幅広い職種の人達が活躍している。

毎月、10日、20日、30日の３回、地元駐在所と合同夜間パトロールを２班で行ない、昼間のパトロールも随時実施している。

又、「悪質商法業者お断り」、「家・車へのカギかけ」などの広報看板等も要所に設置している。

独居高齢者世帯への声かけなども行ない、住民の方々から大変感謝されている。

できることからコツコツ…をモットーにメンバー全員、気持ちを一つにして頑張っている。小雨の降る中、拍子木をたたいて廻る後ろ姿に力強さを感じた。（安本）

一般質問

住宅リフォーム助成制度実現を！

広田清晴 議員

問 町民が「住宅リフォームを町内業者で行う場合」助成する制度を実現するよう求める。

答 この制度により住宅の改善の促進と地域経済の活性化を図るとともに中小零細業者の仕事おこし、経済振興を推進する。

現在副町長、総務課、財政課、政策企画課、建設課で検討している。この制度を整備しようと考えている。

問 医師・看護長・事務局長会議に現場の生の声が反映するよう求める。

答 今年４月から訪問看護ステーションの管理者と、在宅介護支援事業の代表者を新たに加え行っている。尚一層職員の意見を聞くよう努力する。

問 やすらぎ苑の増床（30床）計画は町民の現状、経営上からも必要では。

答 大島病院の移転新築後、療養病床60床の稼働率、医療介護の報酬体制の動向を調査し検討していく。

問 公営企業局（３病院２老健及び看護学校）でのサービス残業の根絶を求める。

答 勤務時間の管理については十分配慮している。業務負担軽減のため「医療安全対策会議」等で業務改善して行く。

その他、国民健康保険税の引き下げと指定管理引き継ぎのありかたについて質問した。

学校跡地の維持、管理は！ 大地震への備えは！

今元直寛 議員

問 閉校した小、中学校の維持、管理は。

答 校舎及び附属施設内外の点検管理は、教育委員会職員が月１回の見回りを行い、建物の異常、学校周辺の状況報告を受けて対処している。

問 学校敷地内の雑草除去、樹木の剪定、清掃等の環境整備を、地元自治会等へ協力を求める考えはないか。

答 閉校した一部の学校では、グランドを利用している地域の方にお願いしているのが現状。それ以外の学校は、当面は「緊急雇用創出事業」で対応していきたい。今後支障が生じた場合は、その都度自治会等に相談していきたい。

問 閉校した跡地施設の有効活用は。

答 町内の学識経験者、議会議員、地域住民代表の方々からなる「学校跡地施設利用検討委員会」で検討している。新たに閉校した学校も同委員会を立ち上げ検討する。

問 学校以外の町管轄の建築物、橋梁等の耐震性は。

答 地震発生後の避難場所18ヶ所は耐震性を満たしている。橋梁については、本年９月までに耐震調査は完了するが、特に損傷激しい屋代の吉井橋、出井の出井橋、久賀の御幸橋は補修工事を実施する。

ここが聞きたい!!
4名が登壇

急げ！　悪質詐欺対策！！

中　村　美　子　議員

問 ４町合併して６年、素晴らしい町を築くことを目的に『町民憲章』を制定すべきでは。

答 旧各町で制定していたが、基本理念であるがゆえに実践活動がほとんどされていない。町づくりのため基本的なルール等を定める「自治基本条例」「まちづくり基本条例」等を制定・検討をする自治体もふえている。検討していく。

問 健康の維持増進のため町全体でウォーキングを実施しては。

答 お大師堂めぐりをはじめ、体育指導委員主催のウォーキング大会や保健師による生活習慣予防の一環として勧めている。

問 悪質詐欺対策についてその実態と町の対策は。

答 本町での消費生活相談の件数は平成20年度に11件、昨年度は16件受けている。その内、架空請求詐欺の相談は３件でいずれも未然に防いでいる。消費者自身の自覚も欠かせない要素であるため、その一環として悪質商法の手口や事例、対処方法を紹介したリーフレットを先般全戸配布したところ。今後も消費者行政に努める。

伸ばそう地産池消で！

安　本　貞　敏　議員

問 地元産農産物の町立施設での積極的な利用と、生産農家への協力的な指導について問う。

答 周防大島町には現在４つの地区農産物直売出荷協議会が活躍している。

４つの協議会のうち、橘・大島の２つの協議会では生産者の協力が得られ、栽培予定表に基づき、町立施設向けとしての野菜生産に取り組み、東和病院、大島病院、大島看護専門学校、橘学校給食センター、大島学校給食センターへの５箇所にJAを通じて出荷されている。

イベントでの農産物販売

生産農家への支援は生産技術指導として、柳井農林事務所よりお願いしている。

町立施設では葉物などの更なる需要はあり、受入施設の拡大も可能。各協議会での積極的な栽培予定表に基づく取り組みを望んでいる。

問 これからのゆとり教育について問う。

答 教育委員会では、国の方針をもとに心身ともにたくましく、確かな学力を備えた子どもの育成を、教職員・保護者と連係しながら図って行きたいと考えている。

受章おめでとうございます

●旭日双光章
中野正良氏（旧久賀町議会議員）
●旭日単光章
井上勝清氏（旧橘町議会議員）

工事請負契約の締結

工事名及び場所	入札執行日	入札社数	落札契約会社	入札金額	落札比率
H21年度周防大島町立東和中学校解体工事	H22年5月24日	9社	白木産業(株)	2,940万円	48.27%

工事請負変更契約の締結

契約の目的	契約の方法	変更契約の金額	契約の相手方
H20年度林道文珠屋代(1)線舗装工事	随意契約	4,590万6,000円 (原契約) 4,203万8,850円	大林道路株式会社 山口営業所

議員研修・派遣及活動報告

●八幡生涯学習のむら（意見交換会）
(18名)　6月14日　町　内
●広島町人会
(7名)　7月 4日　広島市
●山口県町議会議員実務研修会
(全員)　7月23日　山口市
●柳井地区広域議員研修会
(全員)　7月28日　柳井市

八幡生涯学習のむらにて研修

議会広報・議事録 インターネット公開へ

議会広報・議事録を「周防大島町ホームページ」で公開しています。

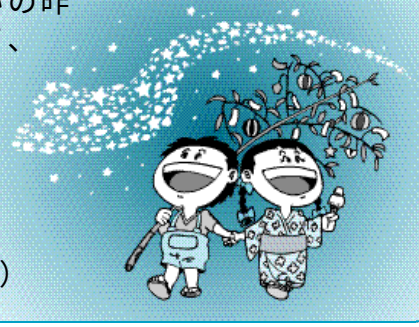
周防大島町ホームページ　http：//www.town.suo-oshima.lg.jp

なお、各図書館へは議事録を備えています。

編集後記

小惑星探査機「はやぶさ」が７年間の宇宙探検を終え、６月13日に地球に帰ってきた。はやぶさの任務の一つに、地球と火星の周辺軌道を回る、地球から約３億キロ離れた、わずか長さ535メートル、幅300メートルの小惑星「イトカワ」に着陸し、岩石のサンプル採取を行い、地球に持ち帰ることであった。

はやぶさは、日本が開発したもので、製作には町工場の技術が随所に生かされているという。

月以外の天体との往復は世界に例がなく、オーストラリアの砂漠に帰還したカプセルの中に地表の砂が入っていれば、太陽系の進化を解明する貴重な手掛かりとなり、世界初の快挙となる。日本にとって誠に明るいニュースである。

政治とカネの問題や経済の不安定、口蹄疫問題、野球賭博に揺れる大相撲界等々、閉塞感いっぱいの昨今。せめて、夏の夜の流れ星に、日本の明るい未来を祈るばかりである。（布村）